

## ボランティア・NPO

# こんにちは、総合支援センターです。

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内 TEL:076-432-2987 FAX:076-432-2988  
URL <http://www.toyamav.net/> E-Mail [info@toyamav.net](mailto:info@toyamav.net)



## 令和6年度支援センターの事業方針について

支援センターでは、心豊かでふれあいのある地域社会の実現に向けて、引き続き、関係機関と協働し、NPO・ボランティア活動のより一層の普及・推進を図るため、事業実施に当たって、次の重点目標に積極的に取り組んでまいります。

- 1 NPO法人・ボランティア団体等の交流促進及び活動支援の推進
- 2 NPO法人の活動基盤強化や設立に関する研修・相談会の充実
- 3 大会・フェスティバル開催等によるNPO・ボランティア活動の普及・啓発・連携の促進
- 4 災害救援ボランティア活動の支援

## 富山県民NPO活動支援ファンドの状況

県内のNPO法人、ボランティア団体の活動支援のため、多くの皆さまから、あたたかいお気持ちをお寄せいただき誠にありがとうございました。3月28日現在の状況は次のとおりです。お陰を持ちまして助成枠の拡大など、支援事業の充実を図ってきているところですが、令和6年度はさらに広報の効率化、ネットワークの充実など、NPO活動の一層の推進を目的に新たにデジタル支援型を新設します。

●令和5年度寄付金 **126件 1,062,000円**

●助成金決定累計額 (H27~R05) **62件 3,712,008円** (内 R04:387千円、R05:738千円助成)

支援センターでは、NPOやボランティア団体等が地域課題の解決等に取り組む事業・活動を助成します

## 富山県民NPO活動支援ファンド助成金事業・活動

- ◆対象団体：NPO法人及び5人以上のボランティア団体等
- ◆募集期間：令和6年3月21日(木)～5月31日(金)
- ◆申請方法：申請書類を支援センターまでメール、郵送又は持参



### 事業・イベント型

- ◆助成金：NPO法人 **20万円**  
(限度額) ボランティア団体等 **10万円**  
学生ボランティア団体 **5万円**
- ◆助成率：事業費の**3分の2**以内  
(学生ボランティア団体は**10分の10**以内)
- ◆事業期間：助成金交付申請書を受け付けた日から  
当該年度の**3月末日**まで

### **新** デジタル化支援型

- ◆助成金：デジタル化の環境整備に要する経費  
**5万円**
- ◆助成率：備品購入額の**4/5**  
(ただし1個または1組の取得額が1万円以上の機器を対象)
- ◆選考方法：1次・2次審査共に書類選考

## ボランティア活動普及支援事業助成

- ◆対象団体：ボランティア団体、NPO法人、  
企業、自治会等
- ◆対象活動：公園・道路・海岸等公共の場所、まつり  
やイベント会場で行う地域清掃活動  
※参加人数は年間延べ**100人以上**
- ◆助成金：限度額**5万円** (1人**150円**を上限)  
(参加者のお茶等飲料を購入する経費)
- ◆事業期間：令和6年**4月1日**から  
当該年度の**3月末日**まで
- ◆募集期間：令和6年**3月21日**(木)から、  
予算が終了するまでの間
- ◆申請方法：申請書を支援センターまで  
FAX、メール又は郵送



募集要項・申請書は当支援センターのホームページよりダウンロードできます。

<http://www.toyamav.net>

## ボランティア交流サロン利用実績 (令和5年3月～令和6年2月)

ボランティア交流サロン				ワークルーム 印刷機印刷枚数
利用団体	利用者	ロッカー貸出団体数	複写機コピー枚数	
579 団体	1,866 人	41 団体	1,908 枚数	294,835 枚

※1月1日の令和6年能登半島地震の影響によりサンシップとやまが一部損壊したため交流サロン・ワークルームを1月4日～31日休止しました。

## NPO法人設立団体一覧 (令和5年11月～)

団体名	代表者	所在地	設立目的	認証日
ダイバーシティこどもの家	渡邊 純子	魚津市	不登校や引きこもりの悩みを持つ子どもたちや、ニーズのある子どもたちにオルタナティブ教育における学びを保障すると共に、発達障害の子どもたちに放課後等デイサービス事業における療育を提供し、子育てに悩む保護者を対象に相談における支援を実施する。子どもたちやその家族が生き生きと社会生活を送ることができる環境作りを行うことで、子どもの権利を保障する社会の実現に寄与することを目的とします。	R5.12.15

## 富山県民ボランティアネットワーク新規参画団体

団体名	活動地域	一般県民や他団体へのPR
(特非)T. up	富山県他	異業種交流団体としての特性をいかし、主に産業分野を中心に社会貢献に取り組む団体です。
ひとり親支援サークルBITTE	富山市	
ダイバーシティ富山	富山県、及び北陸信越地域	性の多様性や、さまざまな多様性の尊重に関心を持つ方に向けて、居場所づくりや情報発信を行っています。詳しくは、団体の SNS をご覧ください。

NO.12

## 団体リレー紹介!

認定NPO法人  
北陸青少年自立援助センター  
からのご紹介!

NPO 法人ぴーなっつ  
理事長 川添夏来

「いつでも 誰でも どこへでも」を掲げ、ぴーなっつを立ち上げたのが2014年。本格的な事業をスタートさせたのは2015年4月。多くの方に支えられ、ようやく辿り着いた10年の重みを感じながら、初心を忘れずにこれからも突っ走って行きたいと思っています。

ぴーなっつは、障害者の自立支援を柱に、外出支援（福祉有償運送・同行援護・移動支援・行動援護・通院介助など）・日中支援（生活介護・日中一時支援）・居宅支援（身体・家事・重度訪問介護など）を行っています。特に外出支援に力を入れており、車社会である富山において車でのお出は欠かせないとの思いから、車を用いて福祉サービスを提供する県内では数少ない団体です。私たちが気軽に外出できるように、例え「障害」があったとしてもそれを「障害」にしない社会を目指し、細々と、楽しく毎日活動しています。

中途障害の方はいきなり障害者になってしまったことにより塞ぎ込み、閉じこもりがちになってしまいます。そんな時にぴーなっつと出会い、今まで通りの活動に近いことができると知っていくことにより、また社会との繋がりを持ってもらった時などは、小躍りするくらいはっぴいな気持ちになります。そんな小さなはっぴーを生み出すことが、インクルーシブな社会を作り出すことになるとは思っていないかと思ひながら、今日も明日も明後日も、走り続けたいと思います!



# 開催報告



## ◆NPO 法人さんのための会計税務基礎講座を開催しました【1月20日(土)・27日(土)】

講師に公認会計士・税理士の千田篤先生をお迎えし、2日間にわたり「NPO 法人会計税務基礎講座」を開催しました。仕訳から税の申告書作成までの流れなど例題をもとに学びました。

受講された方からは、「自信がなかった会計処理でしたが、講座で得られた知識により苦手意識がなくなりました!」「自分で伝票を書いて元帳に転記し表を作ったので、仕組みがよくわかりました。」など好評でした。今後の会計税務に役立てていただければと思います。

<参加者13名>



## ◆ネットワークづくりのための『MEET UP EVENT』を開催しました!【1月29日(月)】

今回は、「経験豊富なゲストを交えて語ろう」がテーマでした。「会員数を増やしたい」という悩みには「SNSを使うのはどうだろう」「市町村発行の広報誌を利用しては?」など、また「助成金が年々減らされている。どうすればいいのか?」という悩みには、失敗から学んだエピソードや、「こんな風に申請書を書いてるよ」など、団体の垣根を越えて、相談し合っていました。交流会ならではの「こんなコラボができるのではないかなど、夢のある話題も飛び出しました。

ぜひ、この交流会から参加団体によるコラボ企画が出てくれることを期待しています。

<参加者9名>



## ◆決算資料作成説明会を開催しました【2月16日(金)】

「決算資料作成説明会」を開催しました。県民生活課の職員から、事業報告書等の提出について、提出書類の作成の仕方や注意点など、分かりやすく説明していただきました。参加者からは、「資料のひな型があり作成にあたってイメージしやすく、注意点も記載してあるためとても参考になった。」「疑問点を直接聞くことが出来てよかった。」など、好評でした。

<参加者7名>



## ◆「助成金説明会」を開催しました【3月12日(火)】

富山県庁4階大ホールで助成金説明会を開催しました。日本フィランソロピー協会の青木さんから助成金を申請する際の心構えや協会が行っているボランティアマッチング事業を解説いただきました。その後、日本フィランソロピー協会、第一銀行、日本郵便、富山県民生活課、当総合支援センターが、各ブースでの個別相談を行いました。参加者からは「申請の心構えを中心に説明していただいたので、書類を書くうえで参考になった」、「説明だけでなく、具体的な相談にもものっていただいた」、「各助成団体の考え方や方法などがわかった」など、大変好評でした。

助成金を活用し、団体の活動がより社会課題解決につながることを期待します。

<参加者30名>



## 富山県災害ボランティア派遣活動報告

令和6年能登半島地震により大きな被害が発生した石川県(七尾市)において、災害ボランティア活動を行うため、富山県、当総合支援センターが協働し、県民の皆さんの参加を募り、七尾市に災害ボランティアを派遣しました。2月17日(土)~3月17日(日)までの間、延べ6回、175人の多くの皆さんに、倒れた家具を元に戻す家の片付け作業や壊れた家財道具の搬出、災害ごみの分別、運搬に従事していただき、住民の方々から感謝の言葉をいただきました。

参加された方の中には、初めて災害ボランティア活動をする方も多く、「少しでも力になれると嬉しいです。今後も継続的にボランティアに参加したいと思いました。」といった意見をいただきました。さらに、「震災の爪痕の深さに苦しくなりました。ボランティアで活動しながらも、様々な教訓を学ぶべきだと感じました。」といった意見も寄せられるなど、今回の災害ボランティアの派遣を通して、県民の皆さんのボランティア参加への第一歩を後押しし、県民一人ひとりの防災意識の向上に少しでも寄与できたものと考えています。被災地の復興は、まだまだ長い時間がかかると見込まれます。引き続き令和6年度も災害ボランティアの派遣に取り組んでまいります。



## 第36回富山県民ボランティア・NPO大会について

第36回富山県民ボランティア・NPO大会を次の日程で開催しますので、早めにご検討、ご準備いただきますよう、お願いいたします。

なお、参加団体の募集、及び表彰候補者の推薦は、5月下旬に開始し、7月中旬を締切とする予定です。

- 1 富山市民プラザ(富山市大手町)会場 令和6年10月10日(木) 14時から15時40分
- 2 グランドプラザ(富山市総曲輪)会場 令和6年10月19日(土) 10時から15時

★今回もグランドプラザでは、大型ビジョンを利用して団体活動PR動画の放映を企画中です。  
詳細は、ホームページ・SNS等でお知らせします!★

## ◆毎月定期的に行う説明会・相談会について◆

★随時お申込みを受け付けます★

### ●NPO 法人設立説明会

- ・NPO 法人の基礎を説明し、法人の設立手続きに関する疑問にお答えします。
- ・年間10回(毎月第4月曜日予定)開催(オンライン可)。・定員は10名(先着順)。少人数でも開催
- ・日程のご都合が合わない場合でも、随時、NPO 法人設立に関する相談は受け付けます。

### ●NPO 法人会計・税務事務相談会

- ・北陸税理士会にご協力いただき、NPO 法人の会計事務や税務申告などの疑問にお答えする個別相談会です。
- ・年間9回(毎月第3木曜日予定)開催。・1団体の相談時間は30分~1時間程度。

## SNS 発信中!

総合支援センターでは、最新講座・研修情報や助成金など情報発信しています。

是非、フォロー・登録をお願いします!

メルマガ



Facebook



Instagram



YouTube



■お問合せ・お申込先■ 認定 NPO 法人 富山県民ボランティア総合支援センター

TEL : 076-432-2987

URL : <http://www.toyamav.net/>

E-mail : [info@toyamav.net](mailto:info@toyamav.net)